

令和5年度 第1回 浜松中部学園運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年5月12日（金） 15時00分から16時30分まで
- 2 開催場所 浜松中部学園 会議室
- 3 出席委員 齋藤 正、村井 秀行、藤野 直也、三浦 一哲、神村 佳宏、  
木村 勝、鈴木 康子、成瀬 仁代、大石 将和、鳥居 浩幸  
広瀬 恵子
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 櫻井 康人
- 6 学 校 鈴木 伯（校長）、星宮 ちさと（教頭）、袴田 暁広（教頭）  
山田 亘（主幹教諭）、井上 佐矢子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 井上 佐矢子
- 10 会長の選出及び副会長の指名  
司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、齋藤委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選出された齋藤委員から、村井委員を副会長に指名する旨の報告があった。
- 11 議長の選出  
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、村井委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 12 協議事項  
(1)学校運営の基本方針について  
(2)学校の実態について  
(3)夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について
- 13 会議記録  
司会から、委員総数11人のうち11人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。  
  
(1)学校運営の基本方針について  
議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営の基本方針についての説明があり、全員異議なくこれを承認した。また、委員からは以下の発言があった。  
・コロナが明けて、学校生活の具体的な活動はあるのか。（広瀬委員）  
→縦割り活動は計画している。これまでは教員が時間や場所を設定していたが、生徒会中心に、自分達で考えてどんな活動ができるかやってみる予定。また、昼休みに希望者を対象に“学園ピアノ”を使って“ストリートピアノ”活動を行っている。（鈴木校長）

## (2) 学校の実態について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校の実態についての説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 最近は今までに考えられないような事件が多く発生している。学校の安全、防犯面についての対策について聞きたい。(斎藤委員)
  - “門扉を閉める” “声をかける” が中心だが、人数制限がなくなっていくため心配。今後は、保護者とわかるものを事前に送り、それをもって入ってもらうようにしていきたい。(鈴木校長)
  - 門に防犯カメラを設置している。“張り紙” をして抑止力を図っている。(袴田教頭)
- ・ 自転車やヘルメットの盗難も最近多い。特に安全について配慮してほしい。(斎藤委員)
- ・ P T Aも昨年度から読み聞かせボランティアを再開し、学校に入る機会も増えてきた。学校に入るときのルールを考えていきたい。(鳥居委員)

## (3) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について

議長の指示により、星宮教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ チャレンジ精神が活かせるのでいいのではないか。(斎藤委員)
- ・ 芝桜をきれいに咲かせることも“夢育”の一環。ブログのタブで夢育活動をチェックできるので、確認して頂ければ。(袴田教頭)

## その他報告事項等

司会から、次回会議は、7月25日(火)に開催する旨の報告があった。